

第164回 日商簿記検定試験 1級 一 会計学一

解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第1問 正誤問題

- (1) 「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」19項

会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合については、会計上の見積りの変更と同様に取り扱い、**遡及適用は行わない**。

- (2) 「金融商品に関する会計基準」38項

転換社債型新株予約権付社債以外の新株予約権付社債の発行に伴う払込金額は、社債の対価部分と新株予約権の対価部分とに**区分する**。

- (3) 棚卸資産の収益性の低下は、**期末実地棚卸数量**から生じる。

- (4) 「連結キャッシュ・フロー計算書等の作成基準」第二 二 3

利息及び配当金に係るキャッシュ・フローは、次のいずれかの方法により記載する。

- ① 受取利息、受取配当金及び支払利息は「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、支払配当金は「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法
- ② 受取利息及び受取配当金は「**投資活動**によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、支払利息及び支払配当金は「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法

- (5) 「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」3 (4)

第2問 連結会計

便宜上、日本商工株式会社を「P社」とし、20X2年4月1日～20X3年3月31日を当期とする。

(1) タイムテーブル (単位：P社及びS1社は千円、S2社は千ドル)

	20X1年末		20X2年末		20X3年末	
	支配権獲得				一部売却	
P社	利益剰余金	420,000	→ +31,000 →	451,000	→ +67,000 → △20,000	498,000
	その他の証券評価差額金	—		1,512		—
S1社	取得原価	277,000		277,000		277,000
	持分割合	60 (40)	60 (40)	60 (40)	60 (40)	60 (40)
	資本金	230,000		230,000		230,000
	利益剰余金	165,000	→ +8,000 →	173,000	→ +53,000 →	226,000
	その他の証券評価差額金	—		770		1,190
S2社	取得原価	2,360		2,360		2,124
	持分割合	80 (20)	80 (20)	80 (20)	80 (20)	72 (28)
	資本金	1,500		1,500		1,500
	利益剰余金	1,200	→ +300 →	1,500	→ +450 → △100	1,850
為替相場	1\$=120円	1\$=123円	1\$=126円	1\$=128円	1\$=129円	
外貨建のれん	200	→ △20 →	180	→ △20 →	160	
①円換算後ののれん	24,000		22,680		20,640	
②円建のれん	24,000	→ △2,460 →	21,540	→ △2,560 →	18,980	
のれんに係る 為替換算調整勘定 (①-②)	0	→ +1,140 →	1,140	→ +520 →	1,660	
為替換算調整勘定	0	→ +17,100 →	17,100	→ +9,250 →	26,350	

(2) 20X1年度(20X1年4月1日～20X2年3月31日)の連結修正手続

① 資本連結

S1社	資本金当期首残高	230,000千円	関係会社株式	277,000千円
	利益剰余金当期首残高	165,000	非支配株主持分当期首残高	158,000
	のれん	40,000		
S2社	資本金当期首残高	180,000千円	関係会社株式	283,200千円
	利益剰余金当期首残高	144,000	非支配株主持分当期首残高	64,800
	のれん	24,000		

※ S2社の資本は、支配獲得時の為替相場(1\$=120円)で換算する。

② 子会社の当期純利益の少数株主への按分

S1社	利益剰余金当期首残高	3,200千円	非支配株主持分当期首残高	3,200千円
-----	------------	---------	--------------	---------

※ 8,000千円×40%(少数株主持分割合)=3,200千円

S2社	利益剰余金当期首残高	7,380千円	非支配株主持分当期首残高	7,380千円
-----	------------	---------	--------------	---------

※ 300千ドル×123円(AR)×20%(少数株主持分割合)=7,380千円

③ のれんの償却

S1社	利益剰余金当期首残高	4,000千円	のれん	4,000千円
-----	------------	---------	-----	---------

※ 40,000千円÷10年=4,000千円

S2社	利益剰余金当期首残高	2,460千円	のれん	2,460千円
-----	------------	---------	-----	---------

※ 20千ドル(外貨建償却額)×123円(期中平均の為替相場)=2,460千円

④ その他有価証券評価差額金の少数株主への按分

S1社	その他有価証券評価差額金当期首残高	308千円	非支配株主持分当期首残高	308千円
-----	-------------------	-------	--------------	-------

※ 770千円×20%(少数株主持分割合)=308千円

⑤ 為替換算調整勘定の少数株主への按分

(a) 20X2年末のS2社の為替換算調整勘定の金額

資本項目	外貨建の金額	(CR-HR/AR)	為替換算調整勘定
資本金	1,500千ドル	×(126円-120円)	=9,000千円
利益剰余金			
支配獲得時	1,200	×(126円-120円)	=7,200
当期純利益	300	×(126円-123円)	=900
合計	3,000千ドル	-	17,100千円

(b) 連結修正手続

S2社	為替換算調整額当期首残高	3,420千円	非支配株主持分当期首残高	3,420千円
-----	--------------	---------	--------------	---------

※ 17,100千円(為替換算調整勘定の増加額)×20%(少数株主持分割合)=3,420千円

⑥ のれんに係る為替換算調整勘定の計上

S2社	のれん	1,140千円	為替換算調整額当期首残高	1,140千円
-----	-----	---------	--------------	---------

(3) 20X2年度(20X2年4月1日～20X3年3月31日)の連結修正手続

① 子会社の当期純利益の少数株主への按分

S 1 社	非支配株主に帰属する当期純利益	21,200 千円	非支配株主持分当期変動額	21,200 千円
-------	-----------------	-----------	--------------	-----------

※ 53,000千円×40% (少数株主持分割合) = 21,200千円

S 2 社	非支配株主に帰属する当期純利益	11,520 千円	非支配株主持分当期変動額	11,520 千円
-------	-----------------	-----------	--------------	-----------

※ 450千ドル×128円 (AR) ×20% (少数株主持分割合) = 11,520千円

② のれんの償却

S 1 社	のれん償却	4,000 千円	のれん	4,000 千円
-------	-------	----------	-----	----------

※ 40,000千円÷10年=4,000千円

S 2 社	のれん償却	2,560 千円	のれん	2,560 千円
-------	-------	----------	-----	----------

※ 20千ドル (外貨建償却額) ×128円 (期中平均の為替相場) = 2,560千円

③ 配当金の取消し

S 2 社	受取配当金	10,160 千円	剰余金の配当	12,700 千円
	非支配株主持分当期変動額	2,540		

※ 100千ドル×127円 (配当時の為替相場) = 12,700千円

④ その他有価証券評価差額金の少数株主への按分

S 1 社	その他有価証券評価差額金当期変動額	168 千円	非支配株主持分当期変動額	168 千円
-------	-------------------	--------	--------------	--------

※ {1,190千円 (当期末残高) - 770千円 (前期末残高)} ×40% (少数株主持分割合) = 168千円

⑤ 為替換算調整勘定の増加額の少数株主への按分

(a) 20X3年末のS 2社の為替換算調整勘定の金額

資本項目	外貨建の金額	(CR-HR/AR)	為替換算調整勘定
資本金	1,500 千ドル	× (129円-120円)	=13,500 千円
利益剰余金			
支配獲得時	1,200	× (129円-120円)	=10,800
当期純益 (前期)	300	× (129円-123円)	= 1,800
当期純益 (当期)	450	× (129円-128円)	= 450
剰余金の配当	△ 100	× (129円-127円)	= △200
合計	3,350 千ドル	—	26,350 千円

(b) 連結修正手続

S 2 社	為替換算調整額当期変動額	1,850 千円	非支配株主持分当期変動額	1,850 千円
-------	--------------	----------	--------------	----------

※ {26,350千円 (当期末の為替換算調整勘定) - 17,100千円 (当期末の為替換算調整勘定)} ×20% (少数株主持分割合) = 1,850千円

⑥ のれんに係る為替換算調整勘定の計上

S 2 社	のれん	520 千円	為替換算調整額当期変動額	520 千円
-------	-----	--------	--------------	--------

⑦ 一部売却

(a) 売却簿価と売却持分の相殺消去

S 2 社	関係会社株式	※2 28,320 千円	非支配株主持分当期変動額	※1 34,572 千円
	為替換算調整額当期変動額	※3 2,108		
	関係会社株式売却益	4,144		

(b) 株式売却益の資本剰余金への振替

S 2 社	資本剰余金	511 千円	関係会社株式売却益	730 千円
	法人税等	219		

※1 $\{1,500 \text{千ドル (資本金)} + 1,850 \text{千ドル (利益剰余金)}\} \times 129 \text{円 (当期末の為替相場)} \times 8\% \text{ (売却割合)} = 34,572 \text{千円}$

※2 $\{2,360 \text{千ドル (取得原価)} \times 120 \text{円 (取得時の為替相場)}\} \times \frac{8\% \text{ (売却割合)}}{80\% \text{ (保有割合)}} = 28,320 \text{千円}$

※3 $26,350 \text{千円 (当期末の為替換算調整勘定)} \times 8\% \text{ (売却割合)} = 2,108 \text{千円}$

(4) 問1の解答の金額 (20X1年4月1日~20X2年3月31日)

① 「当期純利益」

31,000千円 (P社) + 8,000千円 (S1社) + 36,900千円 (S2社) - 6,460千円 (のれん償却額) = 69,440千円

② 「非支配株主に帰属する当期純利益」

3,200千円 (S1社) + 7,380千円 (S2社) = 10,580千円

③ 「その他有価証券評価差額金の残高」

1,512千円 (P社) + 770千円 (S1社) $\times 60\% = 1,974 \text{千円}$

④ 「のれん償却額」

4,000千円 (S1社) + 2,460千円 (S2社) = 6,460千円

⑤ 「親会社株主に係る包括利益」

連結包括利益計算書

日本商工株式会社	自 20X1 年 4 月 1 日 至 20X2 年 3 月 31 日	(単位：千円)
当期純利益		69,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		2,282
為替換算調整勘定		18,240
包括利益		<u>89,962</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益		※1 75,654
非支配株主に係る包括利益		※2 14,308

※1 親会社株主に係る包括利益

※2 非支配株主に係る包括利益

※1 親会社株主に係る包括利益		※2 非支配株主に係る包括利益	
1. 当期純利益		1. 当期純利益	
(1) 親会社	31,000	(1) S 1 社×40%	3,200
(2) S 1 社×60%	4,800	(2) S 2 社×20%	7,380
(3) S 2 社×80%	29,520	2. その他の包括利益	
2. のれん償却額		(1) その他有価証券評価差額金	
(1) S 1 社	△ 4,000	① S 1 社×40%	308
(2) S 2 社	△ 2,460	(2) 為替換算調整勘定	
3. その他の包括利益		① S 2 社×20%	3,420
(1) その他有価証券評価差額金		非支配株主に係る包括利益	14,308
① 親会社	1,512		
② S 1 社×60%	462		
(2) 為替換算調整勘定			
① S 2 社×80%	13,680		
② のれんに係るもの	1,140		
親会社株主に係る包括利益	75,654		

(5) 問2の解答の金額 (20X2年4月1日～20X3年3月31日)

① 日本商工株式会社の個別損益計算書における当期純利益

498,000千円 (20X2年3月末) + 20,000千円 (配当額) - 451,000千円 (20X1年3月末) = 67,000千円

② S2社の個別損益計算書における円換算後の当期純利益

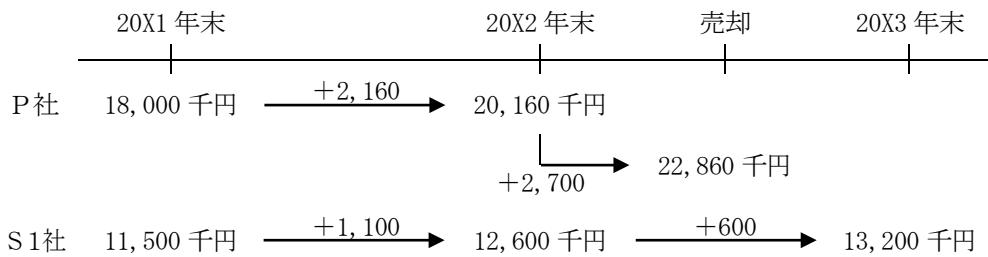
(a) 外貨額の当期純利益

1,850千ドル (20X2年3月末) + 100千ドル (配当額) - 1,500千ドル (20X1年3月末) = 450千ドル

(b) 円換算後の当期純利益

450千ドル (当期純利益) × 128円 (期中平均の為替相場) = 57,600千円

③ 連結包括利益計算書におけるその他有価証券評価差額金 (税効果控除後)



その他有価証券評価差額金		
当期発生額	3,300千円	(P社:2,700千円 S1社:600千円)
組替調整額	△ 4,860	(P社:22,860千円-18,000千円)
税効果調整前	△ 1,560	
税効果額	468	
	△ 1,092千円	

④ 連結包括利益計算書における為替換算調整勘定

9,250千円 (のれんを除く) + 520千円 (のれんに係る) = 9,770千円

⑤ S1社の連結に係る非支配株主持分当期変動額

21,200千円 (子会社の当期純利益) + 168千円 (その他有価証券評価差額金) = 21,368千円

⑥ S2社の連結に係る非支配株主持分当期変動額

11,520千円 (子会社の当期純利益) - 2,540千円 (配当金) + 1,850千円 (為替換算調整勘定) + 34,572千円 (一部売却) = 45,402千円

⑦ S2社の連結に係るのれんの期末残高

160千ドル (外貨残高) × 129円 (当期末の為替相場) = 20,640千円

⑧ S社株式の一部売却に伴う資本剰余金当期変動額 (税引後)

730千円 (連結上の売却損) × 70% (税引後) = 511千円

⑨ 連結損益計算書における当期純利益

67,000千円 (P社) + 53,000千円 (S1社) + 57,600千円 (S2社) - 6,560千円 (のれん償却額) - 10,160千円 (受取配当金) - 3,414千円 (関係会社株式売却益) - 219千円 (一部売却に伴う法人税等) = 157,247千円

⑩ 親会社株主に係る包括利益

連結包括利益計算書

日本商工株式会社	自 20X2 年 4 月 1 日 至 20X3 年 3 月 31 日	(単位：千円)
当期純利益		157,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		△ 1,092
為替換算調整勘定		9,770
包括利益		<u>165,925</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益		※1 131,187
非支配株主に係る包括利益		※2 34,738

※1 親会社株主に係る包括利益

※2 非支配株主に係る包括利益

1. 当期純利益		1. 当期純利益	
(1) 親会社	67,000	(1) S 1 社×40%	21,200
(2) 受取配当金	△ 10,160	(2) S 2 社×20%	11,520
(3) 関係会社株式売却益	△ 3,414	2. その他の包括利益	
(4) 法人税等	△ 219	(1) その他有価証券評価差額金	
(5) S 1 社×60%	31,800	① S 1 社×40%	168
(6) S 2 社×80%	46,080	(2) 為替換算調整勘定	
2. のれん償却額		① S 2 社×20%	1,850
(1) S 1 社	△ 4,000	非支配株主に係る包括利益	34,738
(2) S 2 社	△ 2,560		
3. その他の包括利益			
(1) その他有価証券評価差額金			
① 親会社	△ 1,512		
② S 1 社×60%	252		
(2) 為替換算調整勘定			
① S 2 社×80%	7,400		
② のれんに係るもの	520		
親会社株主に係る包括利益	131,187		